

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和5年10月1日

事業所名 コペルプラスジュニア戸塚教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	2	コミユトレやヨガなど、プレイルームの活動では配置などに注意して取り組んでいます
	②	職員の配置数は適切であるか	1	1	4	8月と9月に職員が補充され適切な配置数になります
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		建物全体に段差が無く、トイレには手すりと自動センサーの照明を設置しています
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			業務改善に向けて、目標を設定し、振り返りを丁寧に行っています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者からのアンケートの意向を共有し、8月には事業所内研修に取り入れて業務改善に努めています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			10月のホームページで公表します
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		ご指摘部分を改善につなげています
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			本部研修・事業所内研修を行い、職員の資質向上と自己研鑽に努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			保護者様の意向と指導員の各々の着目点を元に、本人のニーズや課題を分析にて個別支援計画を作成しています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			標準化されたアセスメントツールを活用しています
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			活動プログラムの詳細を話し合い、チームで行っています
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			担当をローテーションして、活動プログラムを作成しています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		1	引き継ぎ等の話し合いを設定し支援しています
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			児童の各々の状況に応じて、個別レッスンやコミユトレ・ソーシャルレッスンを適宜組み合わせた計画を作成しています	

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			朝礼と、午後のカンファレンスの時間を用いて支援の詳細を確認しています
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		朝礼と、午後のカンファレンスや支援終了後に特記事項を共有しています
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			事実を正確に記録に残すことを徹底して、支援の検証と改善につなげています

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的なモニタリングで話し合いを重ね、最適な支援に繋がられるように計画の見直しに努めています
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			ガイドラインの総則に添って支援しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3	2	現在、障害児相談支援事業所の担当者会議の出席を検討しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	3	2	年間の予定や行事を保護者様からお聞きして共有しています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	4	重要事項説明書等の契約書類にてお伝えしています
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3		コペルプラス（児童発達支援）の事業所からは情報共有と相互理解を徹底しています
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	2	他事業所への継続支援を行っています
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			6	横浜市役所の研修等に出席しているが、専門機関の研修は受けていません
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	活動の機会を設けていません
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			5	参加していません

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	6			保護者との共通理解に努めています
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支援 を行っているか			6	ペアレント・トレーニングの時間を設定して行 っていません
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	5	1		契約時やその都度、丁寧に説明を行って います
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか	5	1		保護者からのご相談を共有し、必要な助言 と支援を統一して対応しています
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支 援しているか		2	4	実施していません
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に周 知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対 応しているか	5	1		相談・苦情窓口の担当者と責任者を配置 して迅速に対応しています
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	5		1	活動概要や行事の詳細をお知らせの書面 とメールなどを用いて発信しています
	㉗	個人情報に十分注意しているか	6			徹底しています
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	5	1		メールや電話、口頭で分かり易い言い回し に配慮して情報を伝えています
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか			6	地域住民を招待することがありません
非 常 時 等 の 対 応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知しているか	6			事業所内研修で周知し対応を徹底してい ます
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	6			年に2回の避難訓練（地震、水害、火 災）を実施しています
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	5	1		事業所内研修で虐待の防止に向けた話し 合いの機会を確保しています
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		契約時の書類にて説明し了解を得ています

④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	食物の提供はせず、アレルギーの有無を共有しています
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	1	4	全事業所での共有を徹底しています